

2021年度一般会計予算の修正案提出

9日（火）日本共産党市議団は、市長提案の一般会計予算案に対して、修正案を提出しました。

子育て支援・負担軽減・経済対策など7項目

修正内容は、次の通りです。

- ① 学校給食費は、市長提案で第3子目以降の無料化（補助額2608万円）が提案されていますが、対象者は極わずかです。第2子目以降の無料化（4080人対象）を提案しました。（1億7158万円）
 - ② 市長提案の介護保険料の値上げに対して、所得の少ない第5段階以下（本人が市民税非課税）の値上げを行わないために、一般会計から繰入を行います。（1億4250万円）
 - ③ 国民健康保険は、一人当たり年額4万4100円の均等割りが課税され、多子世帯では高額な保険税となります。15歳以下の均等割りを免除するために一般会計から繰入を行います。（1億4138万円）
 - ④ 長寿祝金は、現在88歳2万円、100歳5万円、105歳8万円、110歳20万円が贈呈されています。喜寿（77歳）の方に1万円を贈呈します。（3553万円）
 - ⑤ 公民館は、本来は図書館と同様無料とすべき社会教育施設です。ボランティアや地域コミュニティー形成など社会に貢献する活動も行われています。利用料を無料に戻します。（2847万円）
 - ⑥ 市民が市内業者で住宅リフォームした場合に補助する住宅リフォーム助成制度は経済波及効果が大きく、多くの自治体が実施しています。春日部市でも実施を求める請願が議会で採択されています。制度を創設し、補助するための財源を計上します。（5000万円）
 - ⑦ 小中学校の体育館へのエアコン設置は、子どもたちのためにも、避難所となった場合の避難者のためにも求められます。そのための調査費を計上します。（750万円）
 - ⑧ 市民プール設置のための調査費を計上します。（500万円）
- 修正案の額は5億8197万円です。

予算修正案の内訳（単位千円）

給食費無償（第2子目以降）	171,584
介護保険料低所得者値上げ中止	142,500
国保税15歳以下の均等割り免除	141,384
77歳に長寿祝い金	35,530
公民館使用料無料化	28,472
住宅リフォーム助成	50,000
小中学校体育館エアコン調査	7,500
市民プール調査	5,000
繰越金（財源）	581,970

繰越金は実績に基づいて計上を

財源は繰越金を5億8197万円見込むことで賄います。繰越金は平成29年度19億円、30年度22億円、令和元年度24億円でしたが、市長提案予算では千円しか見込んでいません。実績に基づいて計上し市民サービス向上のために使うべきです。